

# 一般国道455号「早坂道路」10月8日開通

～ Part 2 ～

先月号では、開通区間の概要、事業の経緯等をお知らせしましたが、今月号では当日の開通式の様子をご紹介します。

盛岡市と岩泉町を結ぶ一般国道455号「早坂道路」(延長4,170m)が完成し、開通式が10月8日(月)午前10時から、早坂トンネル内(同3,115m)で開かれました。

当日は雨の中、達増知事、伊達岩泉町長ら関係者約130人が出席しました。完成を祝うテープカットやくす玉開披に続き、県警音楽隊の演奏の中、出席者の車両が通り初めパレードを行い待望の開通を喜び合いました。



式の中で達増知事は主催者を代表し、「早坂トンネル開通は悲願であり、着工にむけた先人の尽力、苦労に敬意を表する。一般国道455号は極めて重要な幹線道路。産業振興、交流促進による地域づくりなど多様な効果が期待される。」と式辞を述べました。

一般国道455号「早坂道路」の改築事業は、平成10年度に事業着手し、区間は盛岡市玉山区藪川字末崎川～岩泉町釜津田字権現までの総延

長4,170mで、幅員は9.5m。

そのうち、早坂峠部を貫く早坂トンネルは延長3,115mを誇り、岩手県が管理する道路トンネルの中では最長のものとなります。総事業費は、トンネル工事費約59億円を含め、全体で約97億円が投じられました。

この開通により区間延長約9.7kmは5.5km短縮され、また、早坂峠の急カーブ68箇所、最急勾配9%も全て解消されました。通過時間は夏季で約10分、冬季で約15分の短縮となり、安全で円滑な交通が確保され、県北・沿岸振興に向けた新たな動脈となることが期待されています。

